

1) システムの名称 :

SS-MIX ストレージビューア

2) 対象業務、電子カルテシステム内での位置付け :

2.0. その他のデータ後利用系 (災害時対策等)

3) 特色 :

「SS-MIX ストレージビューア」は、標準化ストレージを活用したシステムです。外部保存を行うため、災害時の備えにも活用できます。

ストレージに格納された患者基本情報・処方・検体検査結果の全データのバックアップを院外 (データセンターなど) またはポータブルハードディスクに取ることで、災害時にもこれらの情報が参照できるようになります。また、ポータブルハードディスクには参照用アプリケーションを同梱しており、Windows の PC であれば接続するだけでこれらの情報が参照できます。

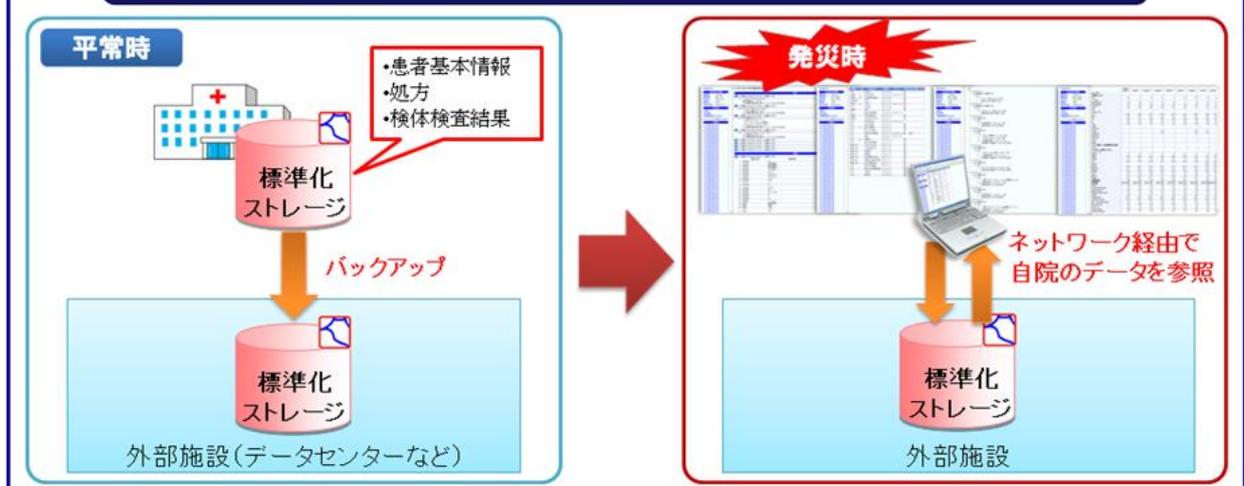
標準化ストレージの構築と、上位システムからのデータの書き出しが行われれば、上位システムベンダを問わずご利用いただけるシステムです。

4) 画面/構成図を含めた分かりやすい説明 :

## 難しい設定や高額な装置を必要とせず、 災害時にも標準化ストレージの参照を可能にします。

標準化ストレージに格納される患者基本情報、処方歴、検体検査結果の各データを以下の方法で退避でき、発災時にも必要なデータの参照性を確保します。

### ① 院外の標準化ストレージへデータをバックアップ



### ② ポータブルハードディスクへデータをバックアップ



5) 標準化への対応状況、未達成の場合対応予定および対応のための追加費用の有無：

■データ交換規約 : HL7 (Ver2.5) / 患者基本 (ADT), 投薬系 (OMP), 検査系 (OML) に標準対応

6) 動作環境 (ソフトの場合)、ハードスペック (ハードの場合)：

【サーバ構成】

オペレーティングシステム : Windows Server 2008 (R) 日本語版  
追加コンポーネント : .NET Framework 2.0  
CPU : Intel Pentium プロセッサ 以上 (Xeon プロセッサ以上を推奨)  
メインメモリ : 4GB 以上

【クライアント】

オペレーティングシステム : Windows (R) XP SP2 日本語版以降  
追加コンポーネント : .NET Framework 2.0  
Internet Explorer 7 以上

7) 稼働までに必要な作業・期間：

稼働までの期間は、およそ目安として 1~2 ヶ月ですが事前条件により異なります。

外部のネットワークから参照する場合はインターネット回線開通、およびセキュアなネットワーク環境が必要になります。

※標準化ストレージの構築が必須となります (費用別途)。

8) 価格 (桁数 (日本円における桁数)、「ご相談」は不可、桁数帯・金額・金額帯を入れても良い)：

形態により異なります。別途お問い合わせください。

9) 保守の内容と費用：

形態により異なります。別途お問い合わせください。

10) 問い合わせ先 (販売会社 担当者、URL、e-mail 等) および開発元 (もし別途あれば)：

問合せ先 : 株式会社 S B S 情報システム <http://www.sbs-infosys.co.jp>

〒422-8033 静岡県静岡市駿河区登呂 3-1-1

TEL : 054-283-1450 ; FAX : 054-284-9182

医療事業本部 営業担当

Mail : iryo@sbs-infosys.co.jp